

科目	情報基礎 (Fundamentals of Information Technology)		
担当教員	牧野 貴至 講師		
対象学年等	応用化学科・1年・通年・必修・2単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	A3(100%)		
授業の概要と方針	コンピュータを用いたコミュニケーション, データ整理, レポート作成, プレゼンテーション, プログラミングに関する初歩的な技術の習得と理解を図る.		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A3】 タッチタイピング技術を習得する.		演習課題に基づいてタッチタイピングを行い, その結果にて評価する.
2	【A3】 e-mailの活用などネットワーク上におけるコミュニケーションのための技術およびマナーを理解, 習得する.		e-mailを適切に活用する方法などネットワーク上におけるコミュニケーションに必要な技術・マナーを理解, 習得しているか, 課題の結果にて評価する.
3	【A3】 アプリケーションを活用したデータ整理(表計算ソフト), レポート作成(ワードプロセッサ), プレゼンテーション(プレゼンテーションツール)の基礎的な技術を習得する.		データ整理(計算, 情報整理), レポート作成(文書, 表などの作成), プレゼンテーション(スライド作成と発表)を行えるか, 各項目毎に設定した演習により評価する.
4	【A3】 アルゴリズム, フローチャート化, プログラミングについて基礎的な知識を習得する(Fortranを用いる).		アルゴリズムの理解, フローチャート化, プログラム化ができるか, Fortranによる演習問題を用いて評価する.
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は, 演習課題100%として評価する. 100点満点で60点以上を合格とする.		
テキスト	情報基礎(コンピュータリテラシ入門)・情報教育センター編集		
参考書	「わかりやすいFortranプログラミング」: 小林孝史ら(オーム社)		
関連科目	数学・一般科化学		
履修上の注意事項			

授業計画 1 (情報基礎)		
週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	情報センター利用オリエンテーション	情報センター利用ガイダンスおよびパスワードの配布。
2	ログイン, ログアウト, パスワードについて. キーボード操作について.	ログイン, ログアウト, パスワードについて. タッチタイピングの説明. 以降, タイピング練習を行っていく.
3	メールおよびネットワーク環境の設定. ネットワークセキュリティ, マナーの学習.	メールおよびネットワーク環境の設定方法を理解する. ネットワークセキュリティ, マナーについてWeb教材を併用して学習する.
4	課題演習	これまでに学習した内容について課題演習を行う.
5	ネットワークセキュリティ, マナーの学習.	ネットワークセキュリティ, マナーについてWeb教材を併用して学習する.
6	WWWによる情報収集	WWWを用いて情報を収集する技術について学ぶ.
7	課題演習(タイピング)	タイピングの演習を行う.
8	演習および質疑	ここまでの内容に関する演習と質疑に対する回答を行う.
9	Linuxとそのコマンドについて	OSであるLinuxを理解し, HTML作成にあたって必要なLinuxコマンドについて学習する.
10	HTMLの導入	HTMLの導入と基礎概念について学ぶ.
11	HTMLによるWebページ作成	HTMLを用いてWebページの作成を実際に行う. 情報収集技術を活用できているかを確認する.
12	課題演習	これまでに学習した内容に関する課題演習を行う.
13	HTMLによるWebページ作成	HTMLを用いてWebページの作成を実際に行う.
14	Webページを活用した情報発信	分かりやすいWebページを理解するため, プレゼンテーションを通じて議論し, 学習する.
15	課題演習	これまでに学習した内容に関する課題演習を行う.
16	ワードプロセッサの利用	ワードプロセッサの利用方法について学習する.
17	表計算ソフトの利用	表計算ソフトの利用方法について学習する. データ整理およびグラフについて理解する.
18	プレゼンテーションソフトの利用	プレゼンテーションソフトの利用方法について学習する.
19	課題演習	これまでの内容に関する課題演習を行う.
20	プレゼンテーション総合	各自が調査した内容について要旨とプレゼンテーション用スライドを作成する.
21	プレゼンテーション総合	各自が調査した内容について要旨とプレゼンテーション用スライドを作成する.
22	課題演習	これまでの内容に関する課題演習を行う. また, タイピング演習を再度行う.
23	課題演習および質疑	これまでの内容に関する演習および質疑に対する回答を行う.
24	プレゼンテーション	調査内容についてプレゼンテーションを行い, 相互に評価を行うことで理解度と技術の向上を目指す.
25	アルゴリズム, プログラミングについて	Fortranを通してアルゴリズム, プログラミングについて学習する
26	入出力, 算術演算. フローチャート.	最も基本的なプログラムを作成する. また, フローチャートについて理解する.
27	入出力, 変数	入出力方法と変数の定義方法について学ぶ.
28	課題演習	これまでに学習した内容に関する課題演習を行う.
29	判断, 分岐.	判断, 分岐を用いるプログラムを作成する.
30	プログラミングの総合演習	学んだ知識を活用して総合的な課題演習を行う.
備考	中間試験および定期試験は実施しない.	